



学校だより令和4年6月
新宿区立四谷第六小学校
校長 岩澤 肇

- 【 教 育 目 標 】
- ・自ら学ぶ子ども
 - ・たくましい子ども
 - ・思いやりのある子ども

ホームページ <http://www.shinjuku.ed.jp/es-yotsuya6>

with コロナで進める教育活動

校長 岩澤 肇

ちょうど1年前のこの紙面を見ると、「3度目の緊急事態宣言下」「小学生への感染例区内でも」ということを書かせていただいていた。これと比べると、現在は感染者数こそ、当時の3倍以上ですが、重傷者数、死亡者数、病床使用率等ほぼその他すべての値が減少しており、コロナウイルスの弱毒化が見えてきているように思います。

そのような中で、4月から全校朝会の校庭での実施を再開、併せて鼓笛隊による行進曲の演奏も再開しました。5月は、避難訓練の全校一斉避難を再開し、全校遠足にも行くことができました。また、区の連合行事も再開し、6年生は3年ぶりの音楽鑑賞教室で、東京交響楽団による生のオーケストラの演奏を聴くことができました。様々な活動の中で、子どもたちが他の学年の姿を意識したり、本物に出会ったり、高学年が低学年のために働いたりする姿は、この2年間失っていたことですが、やはり大切な素晴らしい姿であると感じています。

6月は、予定表にもあります通り、プール開きをして、水泳の授業を通常に近い形で行っていく予定です。また7月に行います音楽会の練習も本格的にスタートしていきます。何度も言います通り、with コロナの時代にふさわしい形を考慮しての実施を行っていきますので、よろしくお祈りします。また、予定していました学校公開ですが、四谷地区全校共通で、一般への公開は行わず、分散型の授業参観で行うことで統一しました。まだ1教室に入る人数を無制限とすることは厳しいとの判断ですので、参観時間については、お知らせにてご確認ください。

また、夏休みには5年生の夏季施設「女神湖高原学園」9月には6年生の「伊那移動教室」を実施予定としています。これにつきましては、新宿区として、「全員の事前PCR検査」による実施との決定がなされています。また、「現地での発熱に対しては自家用車等での迎えをお祈りする。」等の条件もあります。引率職員に関しましても同様なことが求められており、厳重な安全管理のもと実施するとの区の方針です。該当学年の保護者の皆様には、事前の説明会に必ずご参加いただけますようお願いいたします。

現在、個人の自由と権利には配慮しつつ、体育授業中や校庭等での休み時間に関してはマスクを外す指導を行っています。外すことに抵抗のある気持ちにも十分配慮し、感染状況をよく見極めながら、子どもたちの発育と安全・安心をバランスよく保っていけるよう努力して参りますので、皆様のご理解とご協力を、今後もよろしくお願いいたします。

まなびの教室

新宿区には全校に「まなびの教室」が設置されています。誰でも得意なこと・不得手なことがあります。その内容や程度によっては、集団の中で力が上手に発揮できず、子どもが本来、学習したい・友達と関わりたいと思っている意欲がそがれてしまうことがあります。そうなる前に、その子に合った学び方で学習したり、さまざまな場面での対応の仕方を学んだりする場が「まなびの教室」です。週に1～2時間、学級での授業のかわりに指導を受けます。お子さんの様子で気になることがあれば、担任やSC・特別支援コーディネーターにご相談ください。

水泳指導について

水泳担当

本年度は、学年単位で水泳指導を行います。安全管理、感染対策を十分に行い、各学年の目標に即した指導を行っていきます。引き続き、ご家庭でも健康管理等のご協力をお願いします。

授業参観について

教務

6月18日(土)、6月21日(火)は、各クラス1時間の授業公開を行います。出席番号別に分けた分散型の授業参観となります。また、6月22日(水)はスポーツテストの公開となります。時間などの詳細については、後日配布されるお知らせをご覧ください。